

# はじめに

奈良県では、これまで「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを県政の目指すべき姿とし、知恵と工夫を凝らして、直面する県政諸課題に全力で取り組んできました。

その結果、がん死亡率の減少や就業地別有効求人倍率の上昇など、取組の成果が数字となって現れてきました。また、奈良県総合医療センターの移転開院や平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」の開園など、成果が形でも見えるようになってきました。

しかしながら、奈良県をもっと良くするためには、まだまだ力をいれなければならない課題も数多くあります。そのため、引き続き、地域医療・介護・福祉の充実、経済の好循環の促進、農林業の振興、観光振興、南部地域・東部地域振興、インフラ整備など、県政の各分野の課題解決に向け、積極的に取り組んでいきます。

この「主な政策集」には、これまで積み重ねてきた県政の重要課題についての議論を実現するための諸施策を盛り込みました。今後も、奈良県をもっと良くするため、「主な政策集」に基づき、重要な諸施策を着実に実行していきます。

平成31年2月

奈良県知事 荒井 正吾



1日こども知事

※表紙の奈良県地図上の風景は、桜並木が眺望できる佐保川(奈良市)、四季の彩りを望む桃尾の滝(天理市)、県道川津高野線沿いの雲海景勝地(野迫川村)の写真を使用しています。これらは、「奈良県景観資産」に登録されています。

# 目次

奈良県は良くなっています

奈良県をもっと良くしよう

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。…………… 13

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。…………… 16

奈良県経済の好循環を促進し、働きやすく、良く学べる地域社会をつくりまします。…………… 20

農・畜産・水産業の振興と農村活性化や、林業・木材産業の振興と新たな森林環境管理体制の構築を進めます。…………… 23

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。…………… 25

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。…………… 27

交流・定住の促進により、南部地域・東部地域を、頻りに訪れてもらえる、住み続けられる地域にします。…………… 29

県と市町村の連携・協働による「奈良モデル」を推進します。…………… 30

経営資源の活用による行財政マネジメントを推進します。…………… 31

